

第4回5／14 （CS・荒井） ネットワークプランニング ネットワークケーブルの製作 @ 711教室

◆今日の予定

- UTP ケーブルについて
- UTP ケーブルの製作（演習）
 - ー ⇒ 711 教室に移動して製作

■UTP(Unshield Twisted Pair)ケーブル（※1章3-1）

- 100BaseTX（ファーストイーサ）、10BaseT で使われる UTP ケーブル
- 8本を2本ずつ対にしてより合わせ（ヨリ対線）である。

■UTP のカテゴリ（※1章3-1）

- カテゴリ 5、エンハンスドカテゴリ 5（現在最も標準的）、カテゴリ 6
- ⇒今回作成する UTP はエンハンスドカテゴリ 5

■ストレートとクロス（※1章3-1）

- 結線の違いにより、ストレートケーブルとクロスケーブルがある。
- PCとスイッチ・ハブ間はストレート
- PCとルータ間はクロス、ハブとハブ間もクロス
- ⇒今回作成する UTP はストレートケーブル

■RJ-45 コネクタ（※1章3-1）

- 8端子のモジュラコネクタ

●演習：LAN ケーブルの製作

UTP ケーブル1本を製作

- 一人1本；1m以内（短くてもよいが20cm以上）

自分で切り、モジュラプラグ2個を持って各自のテーブルへ。

1グループに工具は一つなので順番に。

- 裏面の作成手順及び圧着工具取扱説明書を参照してケーブルを作成
- 目視チェック&引っ張りチェック&簡易ケーブルテストでチェック
- 各自でチェック終了後、荒井まで持参→最終テストパスで終了
もし最終テストでパスできなかったら再度挑戦（作り直し）

※作成したUTPケーブルは是非利用してください。きちんと使えます。
（絶対に捨てていかないでね）

14mmはこの長さです

